



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 紀陽銀行

コード番号 8370 URL <https://www.kiyobank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 原口 裕之

問合せ先責任者(役職名) 取締役専務執行役員経営企画本部長 (氏名) 丸岡 範夫 TEL 073-426-7133

配当支払開始予定日 —

特定取引勘定設置の有無 無

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	27,189	14.7	8,830	71.8	6,304	69.9
2025年3月期第1四半期	23,707	20.3	5,138	6.5	3,711	17.3

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 10,396百万円(－%) 2025年3月期第1四半期 △3,466百万円(－%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2026年3月期第1四半期	98.42		98.35	
2025年3月期第1四半期	56.69		56.65	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	6,001,467	242,408	4.0
2025年3月期	5,926,341	236,178	4.0

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 241,351百万円 2025年3月期 235,123百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	45.00	—	65.00	110.00
2026年3月期	—				
2026年3月期(予想)		58.00	—	58.00	116.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	53,100	15.9	13,300	27.5	7,800	2.7	121.75
通期	106,600	8.0	29,200	25.3	18,500	5.0	288.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期 1 Q	67,300,000株	2025年3月期	67,300,000株
2026年3月期 1 Q	3,236,109株	2025年3月期	3,235,696株
2026年3月期 1 Q	64,064,093株	2025年3月期 1 Q	65,470,199株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【添付資料】

[目次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

※2026年3月期 第1四半期決算説明資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における連結経営成績につきましては、預金等利息が増加したものの、貸出金利息が増加したことなどにより、資金利益は増加しました。また、株式等関係損益や国債等関係損益は増加したものの、与信コスト総額は増加しました。

以上などにより、経常収益は前年同期比34億82百万円増加の271億89百万円、経常費用は前年同期比2億10百万円減少の183億58百万円、経常利益は前年同期比36億92百万円増加の88億30百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比25億93百万円増加の63億4百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における連結財政状態につきましては、総資産が6兆14億円、純資産が2,424億円となりました。

貸出金につきましては、中小企業向け貸出等が増加したことなどから、前連結会計年度末比484億円増加の4兆1,945億円となりました。

預金・譲渡性預金につきましては、前連結会計年度末比1,310億円増加の4兆8,686億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間における実績が業績予想に対して順調に推移しているものの、第2四半期において当行本店の建替に伴う旧本店の取壊費用引当などで特別損失20億円の計上を見積りしていることや、米国関税の影響など今後の経済・金融情勢等を取り巻く環境が不透明であるため、2025年5月12日に公表しました業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
現金預け金	807,017	894,039
買入金銭債権	0	0
金銭の信託	8,497	8,623
有価証券	832,041	777,090
貸出金	4,146,094	4,194,504
外国為替	4,367	3,585
その他資産	61,926	60,245
有形固定資産	36,016	36,160
無形固定資産	4,155	4,015
退職給付に係る資産	29,501	29,596
繰延税金資産	8,302	6,153
支払承諾見返	8,643	8,305
貸倒引当金	△20,222	△20,852
資産の部合計	5,926,341	6,001,467
負債の部		
預金	4,666,508	4,764,750
譲渡性預金	71,099	103,944
売現先勘定	4,278	4,300
債券貸借取引受入担保金	119,763	112,947
借入金	762,999	701,887
外国為替	931	491
その他負債	55,135	61,681
退職給付に係る負債	23	23
睡眠預金払戻損失引当金	112	89
偶発損失引当金	407	377
繰延税金負債	260	259
支払承諾	8,643	8,305
負債の部合計	5,690,163	5,759,058
純資産の部		
資本金	80,096	80,096
資本剰余金	2,499	2,499
利益剰余金	175,994	178,134
自己株式	△5,327	△5,328
株主資本合計	253,262	255,402
その他有価証券評価差額金	△23,038	△18,657
繰延ヘッジ損益	10	△37
退職給付に係る調整累計額	4,888	4,644
その他の包括利益累計額合計	△18,139	△14,050
新株予約権	69	69
非支配株主持分	985	987
純資産の部合計	236,178	242,408
負債及び純資産の部合計	5,926,341	6,001,467

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
経常収益	23,707	27,189
資金運用収益	13,850	16,980
(うち貸出金利息)	9,759	12,627
(うち有価証券利息配当金)	3,555	3,288
役務取引等収益	4,655	4,705
その他業務収益	2,912	2,647
その他経常収益	2,288	2,856
経常費用	18,568	18,358
資金調達費用	1,650	3,271
(うち預金利息)	179	1,972
役務取引等費用	1,403	1,474
その他業務費用	5,948	3,151
営業経費	8,776	9,122
その他経常費用	789	1,340
経常利益	5,138	8,830
特別利益	—	4
固定資産処分益	—	4
特別損失	55	59
固定資産処分損	8	2
減損損失	46	57
税金等調整前四半期純利益	5,083	8,775
法人税、住民税及び事業税	635	2,212
法人税等調整額	735	255
法人税等合計	1,371	2,467
四半期純利益	3,712	6,307
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,711	6,304

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	3,712	6,307
その他の包括利益	△7,178	4,088
その他有価証券評価差額金	△6,941	4,381
繰延ヘッジ損益	△36	△48
退職給付に係る調整額	△201	△244
四半期包括利益	△3,466	10,396
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,464	10,393
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント	その他	合 計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	銀行業				
経常収益					
外部顧客に対する 経常収益	21,186	2,521	23,707	—	23,707
セグメント間の内部 経常収益	98	610	709	△709	—
計	21,285	3,131	24,416	△709	23,707
セグメント利益	4,799	352	5,152	△13	5,138

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、事務代行業務、職業紹介業務、信用保証業務、リース業務、投資業務、クレジットカード業務、プログラム作成・販売、計算受託業務を含んでおります。

3 セグメント利益の調整額△13百万円は、セグメント間取引消去であります。

4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「銀行業」セグメントにおいて、一部の固定資産について、割引前将来キャッシュ・フローの総額が帳簿価額に満たないことから、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては、46百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント	その他	合 計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	銀行業				
経常収益					
外部顧客に対する 経常収益	24,442	2,747	27,189	—	27,189
セグメント間の内部 経常収益	88	479	567	△567	—
計	24,530	3,226	27,757	△567	27,189
セグメント利益	8,471	361	8,833	△2	8,830

- (注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。
 2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、事務代行業務、職業紹介業務、信用保証業務、リース業務、投資業務、クレジットカード業務、プログラム作成・販売、計算受託業務を含んでおります。
 3 セグメント利益の調整額△2百万円は、セグメント間取引消去であります。
 4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「銀行業」セグメントにおいて、一部の固定資産について、割引前将来キャッシュ・フローの総額が帳簿価額に満たないことから、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては、57百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。
なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	761百万円	779百万円

2026年3月期 第1四半期 決算説明資料

【 目 次 】

1. 損益の状況(単体)		P 1
2. 主要勘定、預かり資産の状況(単体)		P 2
3. 自己資本比率(連結)(単体)		P 2
4. 時価のある有価証券の評価差額(単体)		P 3
5. 金融再生法開示債権(単体)		P 3
6. 消費者ローン残高(単体)		P 3

(注) 1. 記載金額、比率は単位未満を切り捨てて表示しております。
2. 業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

株式会社 紀陽銀行

1. 損益の状況

- 当第1四半期の経営成績につきましては、預金等利息や与信コスト総額などが増加したものの、貸出金利息が増加したことなどにより、経常利益は前年同期比36億円増加の84億円、四半期純利益は前年同期比24億円増加の59億円となりました。また、「銀行の本業で稼ぐ力」を示す重要な指標と位置付けている顧客向けサービス業務利益は、貸出金が増加したことや、預貸金利回差が拡大したことなどから、前年同期比10億円増加の48億円となり堅調に推移しました。
- 第2四半期業績予想値に対する進捗は、顧客向けサービス業務利益が示しておりますように、本業収益が業績を牽引し、順調に推移しております。なお、第2四半期において、当行本店の建替に伴う旧本店の取壊費用引当などで特別損失20億円の計上を見積りしていることや、米国関税の影響など今後の経済・金融情勢等を取り巻く環境が不透明であるため、業績予想については据え置きとしております。

(単位: 百万円)

(単体)		2026年3月期 第1四半期		2025年3月期 第1四半期	2026年3月期 第2四半期累計期間 予想	進捗率
		前年同期比				
1	経常収益	24,530	3,245	21,285	47,200	51.9%
2	業務粗利益	15,325	3,832	11,493		
3	資金利益	13,736	1,525	12,211		
4	うち貸出金利息	12,655	2,887	9,768		
5	うち有価証券利息配当金	3,289	△ 269	3,558		
6	うち投資信託解約損益	227	△ 512	739		
7	うち預金等利息 (△)	2,032	1,849	183		
8	役務取引等利益	2,430	△ 38	2,468		
9	その他業務利益	△ 841	2,345	△ 3,186		
10	うち国債等債券損益	△ 902	2,691	△ 3,593		
11	経費 (除く臨時処理分) (△)	8,826	292	8,534		
12	実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	6,499	3,540	2,959	12,600	51.5%
13	うちコア業務純益	7,401	849	6,552	13,400	55.2%
14	うちコア業務純益 (除く投資信託解約損益)	7,173	1,361	5,812	13,400	53.5%
15	一般貸倒引当金繰入額① (△)	169	55	114		
16	業務純益	6,329	3,485	2,844		
17	臨時損益	2,140	186	1,954		
18	不良債権処理額② (△)	827	630	197		
19	(与信費用①+②) (△)	(996)	(684)	(312)		
20	うち貸出金償却 (△)	141	△ 94	235		
21	うち個別貸倒引当金繰入額 (△)	597	705	△ 108		
22	償却債権取立益	229	170	59		
23	株式等関係損益	1,749	532	1,217		
24	その他臨時損益	987	113	874		
25	経常利益	8,470	3,672	4,798	12,900	65.6%
26	特別損益	△ 55	△ 5	△ 50	△ 2,000	
27	税引前四半期純利益	8,415	3,668	4,747		
28	法人税等合計 (△)	2,436	1,212	1,224		
29	法人税、住民税及び事業税 (△)	2,088	1,564	524		
30	法人税等調整額 (△)	347	△ 352	699		
31	四半期 (中間) 純利益	5,978	2,455	3,523	7,600	78.6%
32	与信コスト総額 (△)	736	489	247	1,700	43.2%
33	顧客向けサービス業務利益	4,870	1,073	3,797	9,800	49.6%

第2四半期に本店建替に伴
旧館の取壊費用引当などを
め見積み20億円

(注) 1. コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、国債等債券損益 (債券5勘定戻) 控除後の業務純益です。

2. 与信コスト総額は、与信費用に償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。

3. 顧客向けサービス業務利益は、以下の通りです。

顧客向けサービス業務利益＝貸出金平残×預貸金利回差＋役務取引等利益－営業経費

4. (△)は損失項目です。

第2四半期に本店建替に伴う旧館の取壊費用引当などを含め見積り20億円

2. 主要勘定、預かり資産の状況 (単体)

(単位: 百万円)

	(期末残高)	2025年6月末			2025年3月末	2024年6月末
			2025年3月末比	2024年6月末比		
1	貸出金	4,218,058	48,994	240,004	4,169,064	3,978,054
2	うち中小企業等貸出金	3,179,928	26,775	169,784	3,153,153	3,010,144
3	預金・譲渡性預金合計	4,890,196	130,890	89,242	4,759,306	4,800,954
4	うち預金	4,776,252	98,045	51,933	4,678,207	4,724,319
5	うち個人預金	3,230,963	45,895	9,551	3,185,068	3,221,412
6	預かり資産残高	517,743	21,682	36,353	496,061	481,390
7	投資信託	194,050	13,529	8,173	180,521	185,877
8	保険	317,979	7,725	26,691	310,254	291,288
9	国債等	5,713	428	1,488	5,285	4,225

(単位: 百万円)

	(期中平残)	2025年6月期			2025年3月期	2024年6月期
			前期比	前年同期比		
10	貸出金	4,188,674	144,952	285,621	4,043,722	3,903,053
11	預金・譲渡性預金合計	4,847,934	123,064	96,119	4,724,870	4,751,815

3. 自己資本比率 (国内基準)

(単位: 百万円)

	(連結)	2025年6月末	2025年3月末比	2025年3月末
1	自己資本比率 (2÷5)	12.24%	0.19ポイント	12.05%
2	自己資本 (3-4)	235,898	5,848	230,050
3	コア資本に係る基礎項目	260,200	6,059	254,141
4	コア資本に係る調整項目	24,302	211	24,091
5	リスク・アセット等	1,926,513	18,533	1,907,980
6	総所要自己資本額 (5×4%)	77,060	741	76,319

(単位: 百万円)

	(単体)	2025年6月末	2025年3月末比	2025年3月末
1	自己資本比率 (2÷5)	11.42%	0.18ポイント	11.24%
2	自己資本 (3-4)	218,591	5,527	213,064
3	コア資本に係る基礎項目	240,541	5,976	234,565
4	コア資本に係る調整項目	21,949	448	21,501
5	リスク・アセット等	1,912,858	18,585	1,894,273
6	総所要自己資本額 (5×4%)	76,514	744	75,770

4. 時価のある有価証券の評価差額

(単位：百万円)

(単体)		2025年6月末				2025年3月末		
		評価差額	2025年3月末比	評価益	評価損	評価差額	評価益	評価損
1	満期保有目的	△ 667	175	4	672	△ 842	—	842
2	その他有価証券	△ 28,024	6,395	14,941	42,966	△ 34,419	13,922	48,342
3	株式	9,197	△ 974	10,684	1,487	10,171	11,895	1,723
4	債券	△ 31,257	2,987	100	31,357	△ 34,244	51	34,295
5	その他	△ 5,964	4,382	4,156	10,121	△ 10,346	1,976	12,323
6	合計	△ 28,692	6,570	14,946	43,638	△ 35,262	13,922	49,185

(注) 時価のある子会社・関連会社株式はございません。

5. 金融再生法開示債権

(単位：百万円)

(単体)		2025年6月末	2025年3月末比		2025年3月末	2024年6月末
			2025年3月末比	2024年6月末比		
1	破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	2,749	△ 514	△ 11	3,263	2,760
2	危険債権額	48,977	1,749	△ 3,761	47,228	52,738
3	要管理債権額	11,048	846	1,652	10,202	9,396
4	小計	62,774	2,079	△ 2,122	60,695	64,896
5	(合計債権残高に占める比率)	(1.47%)	(0.03%)	(△ 0.14%)	(1.44%)	(1.61%)
6	正常債権額	4,197,790	46,357	241,228	4,151,433	3,956,562
7	合計	4,260,564	48,436	239,106	4,212,128	4,021,458

6. 消費者ローン残高 (単体)

(単位：百万円)

		2025年6月末	2025年3月末比		2025年3月末	2024年6月末
			2025年3月末比	2024年6月末比		
1	消費者ローン残高	1,317,958	8,823	60,286	1,309,135	1,257,672
2	住宅ローン残高	1,062,570	7,969	40,354	1,054,601	1,022,216
3	その他ローン残高	255,388	854	19,932	254,534	235,456

以 上

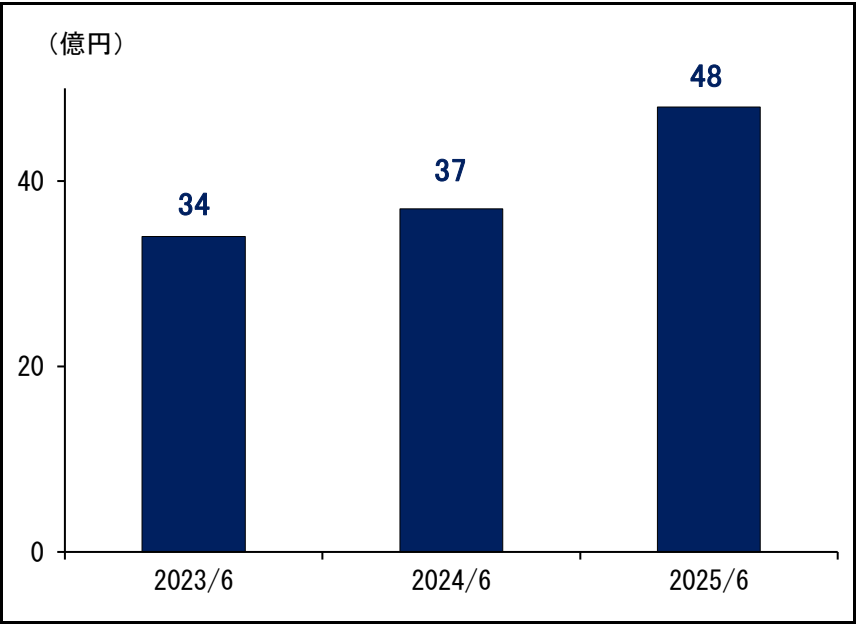
○当第1四半期の経営成績につきましては、預金等利息や与信コスト総額などが増加したものの、貸出金利息が増加したことなどにより、経常利益は前年同期比36億円増加の84億円、四半期純利益は前年同期比24億円増加の59億円となりました。また、「銀行の本業で稼ぐ力」を示す重要な指標と位置付けている顧客向けサービス業務利益は、貸出金が増加したことや、預貸金利回差が拡大したことなどから、前年同期比10億円増加の48億円となり堅調に推移しました。

○第2四半期業績予想値に対する進捗は、顧客向けサービス業務利益が示しておりますように、本業収益が業績を牽引し、順調に推移しております。なお、第2四半期において、当行本店の建替に伴う旧本店の取壊費用引当などで特別損失20億円の計上を見積りしていることや、米国関税の影響など今後の経済・金融情勢等を取り巻く環境が不透明であるため、業績予想については据え置きとしております。

＜業績概要（単体）＞

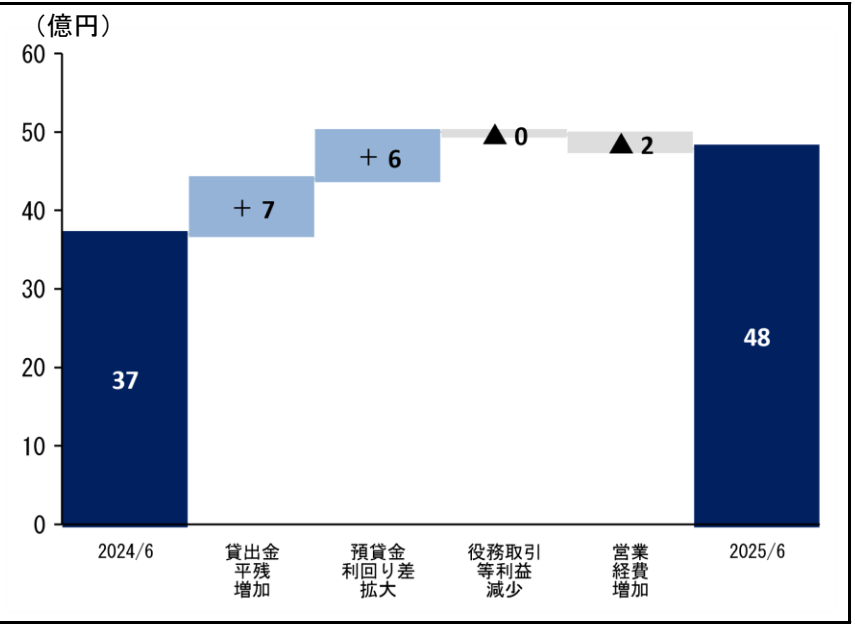
		(単位：百万円)			
		2026年3月期 第1四半期	前年同期比	2025年3月期 第1四半期	2026年3月期 第2四半期累計期間 予想
1	経常収益	24,530	3,245	21,285	47,200
2	業務粗利益	15,325	3,832	11,493	
3	資金利益	13,736	1,525	12,211	
4	うち貸出金利息	12,655	2,887	9,768	
5	うち有価証券利息配当金	3,289	△ 269	3,558	
6	うち投資信託解約損益	227	△ 512	739	
7	うち預金等利息（△）	2,032	1,849	183	
8	役務取引等利益	2,430	△ 38	2,468	
9	うち役務取引等収益	4,126	30	4,096	
10	うち役務取引等費用（△）	1,695	67	1,628	
11	その他業務利益	△ 841	2,345	△ 3,186	
12	うち国債等債券損益	△ 902	2,691	△ 3,593	
13	経費（△）	8,826	292	8,534	
14	実質業務純益 （一般貸倒引当金繰入前）	6,499	3,540	2,959	12,600
15	うちコア業務純益	7,401	849	6,552	13,400
16	うちコア業務純益 （除く投資信託解約損益）	7,173	1,361	5,812	13,400
17	一般貸倒引当金繰入額（△）	169	55	114	
18	業務純益	6,329	3,485	2,844	
19	臨時損益	2,140	186	1,954	
20	うち不良債権処理額（△）	827	630	197	
21	うち償却債権取立益	229	170	59	
22	うち株式等関係損益	1,749	532	1,217	
23	経常利益	8,470	3,672	4,798	12,900
24	特別損益	△ 55	△ 5	△ 50	△ 2,000
25	法人税等（△）	2,436	1,212	1,224	
26	四半期（中間）純利益	5,978	2,455	3,523	7,600
27	与信コスト総額（△）	736	489	247	1,700
28	顧客向けサービス業務利益	4,870	1,073	3,797	9,800

＜顧客向けサービス業務利益＞



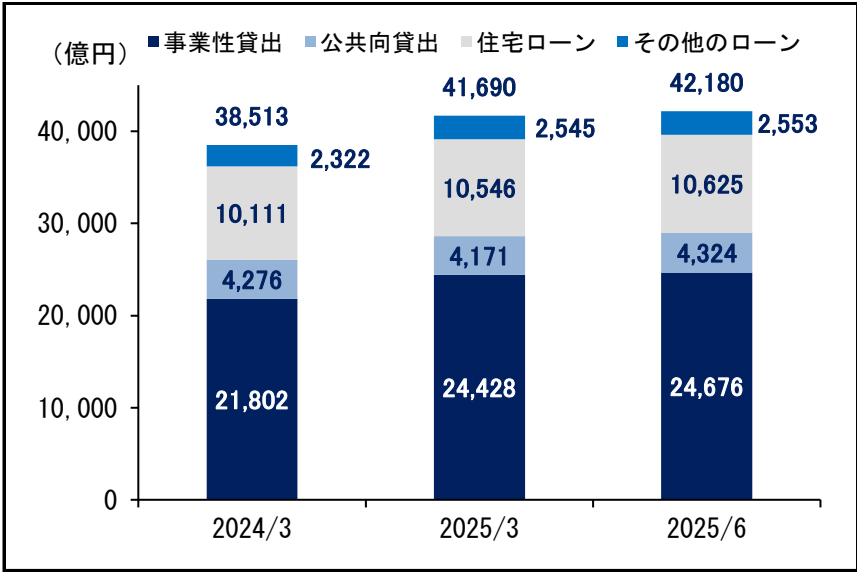
※顧客向けサービス業務利益
＝貸出金平残×預貸金利回差＋役務取引等利益－営業経費

＜顧客向けサービス業務利益 増加要因＞

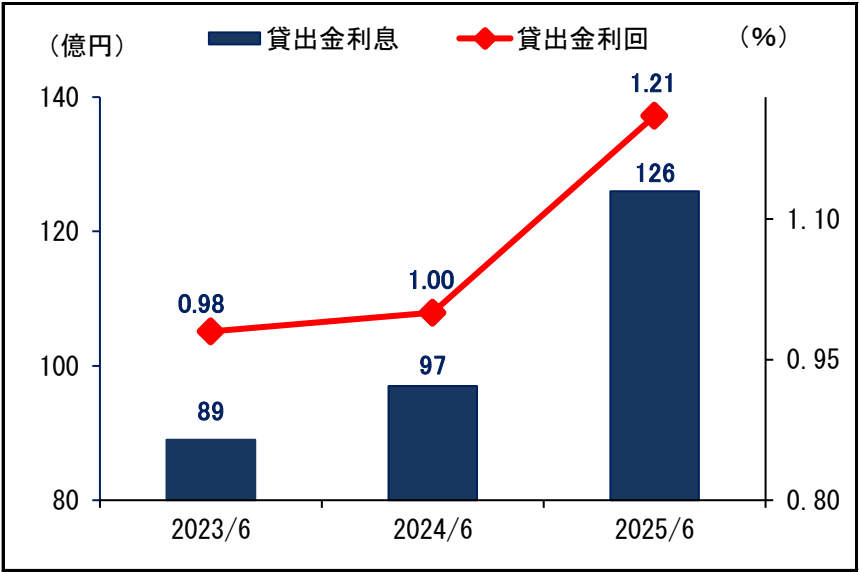


（注）業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

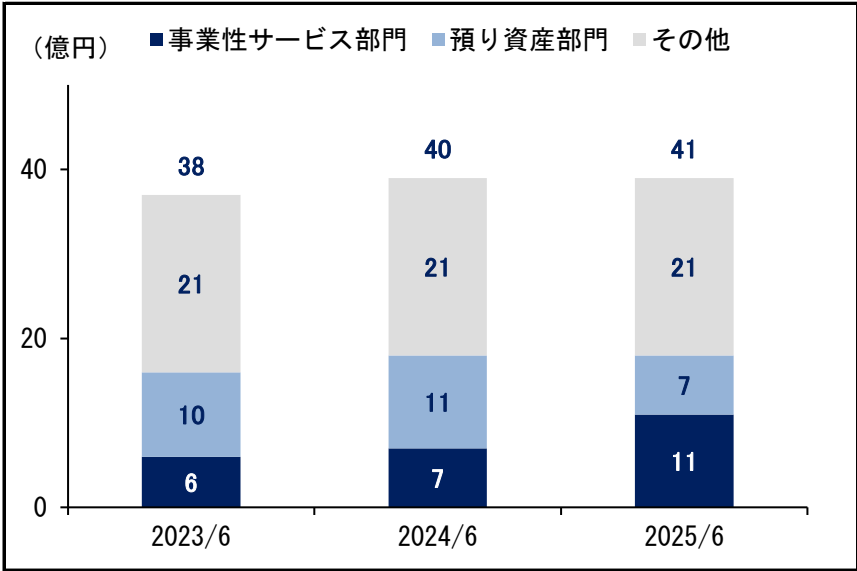
＜貸出金残高＞



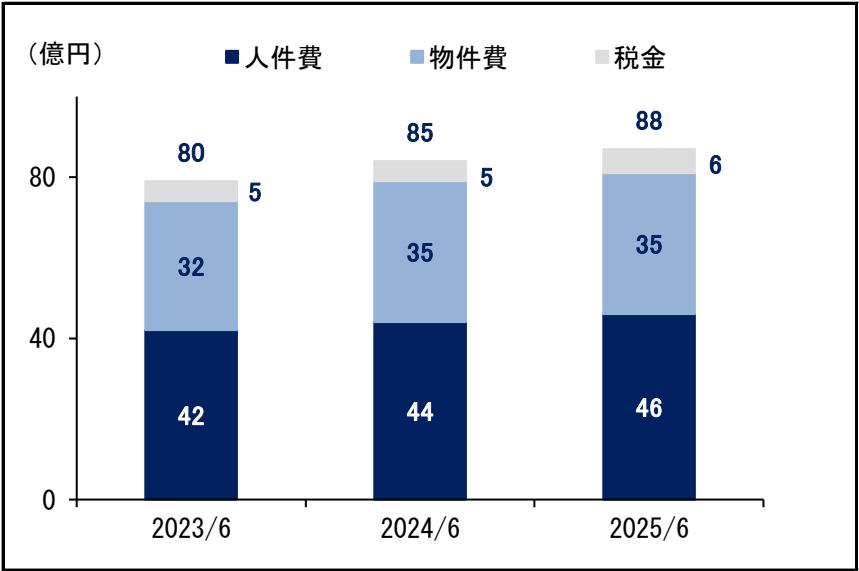
＜貸出金利息・貸出金利回＞



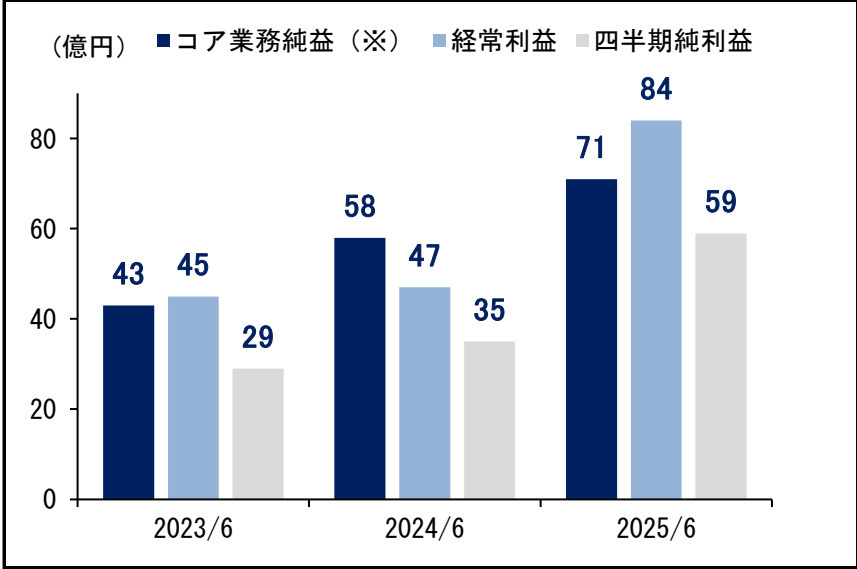
＜役務取引等収益＞



＜経費＞

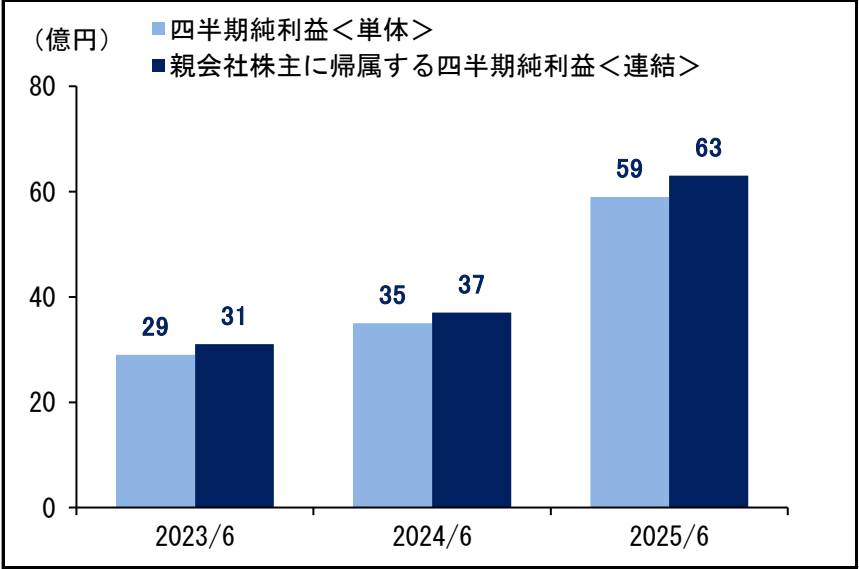


＜コア業務純益・経常利益・四半期純利益＞

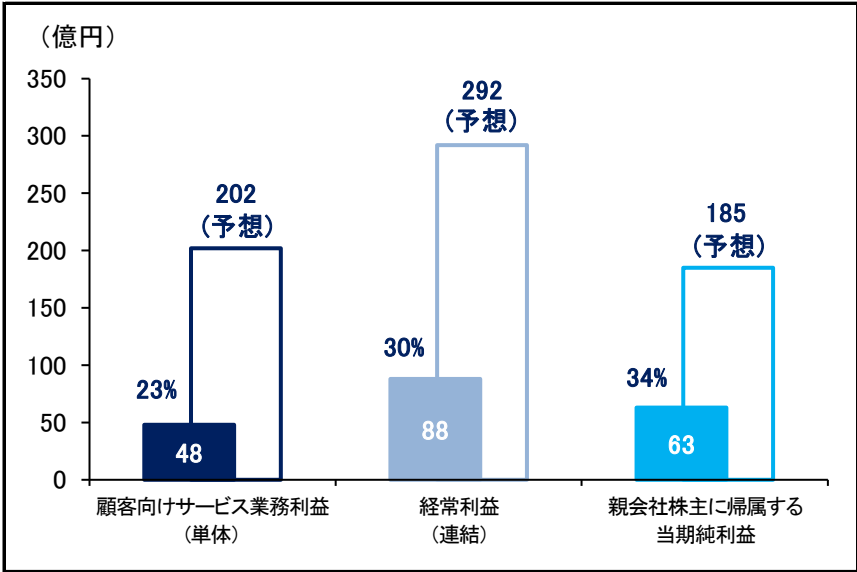


※除く投資信託解約損益

＜単体・連結最終利益＞



＜通期業績予想に対する進捗率＞



＜自己資本比率＞

